



GREENMORROW 特別展示會日程



- 2/25 (火) 13:30 歡迎パーティー
会場:THE LIN HOTEL(臺中市西屯區朝富路99號)
- 2/26 (水) 10:00 LCIA GREENMORROW特別展示会
- 2/27 (木) 工場見学
 - ①勤美 <https://www.cmp.com.tw/>
 - ②金晶 <https://www.chin-ching.com.tw/tw/>
 - ③源潤豐 <https://www.yjfcasting.com/tw/>
 - ④永進 <https://www.ycmcnc.com/>





CMP金属成型事業: 循環経済の実行者 再生エネルギーの使用: 最大価値は企業のネットゼロエミッション宣言の努力

- ・Green Foundry Label(グリーン鑄造ラベル): 2024年に勤美新竹工場が台湾最初のGreen Foundry Labelを取得した。
- ・原料使用: 原料面のトランスフォーメーションは顕著であり、回収鋼材の使用比率は94%~96%に達している。
この戦略により、新鋼材のニーズを減らすだけでなく、炭素排出量も有効的に削減される。
- ・エネルギー管理: 工場がISO-50001の管理システムの枠組で、多く省エネ措置を実施されている。
- ・循環経済: 勤美が積極的に台湾セメント会社との協力を推進し、廃鑄砂の循環経済計画を実施することにより、エネの再利用率を向上するだけでなく、一方も廃棄物産出がさらに削減され、環境保護の効果が促進される。





1. 環境安全衛生マネジメントシステムの実施

金晶がISO 14001及びISO 45001の標準により、環境安全衛生管理システムを実施し、有効的に材料浪費と炭素排出を減少する。

2. 「D-Casting」大量カスタマイズサービスセンター: デジタルプラットフォームから革新的なビジネスモード

2020年から、金晶珪砂苗栗中興工場に3Dプリント生産ラインを構築し、その後数間のアップ&ダウンストリームサプライヤーが「3Dデジタル鑄造国家チーム」に加入し、アジア最初の3D鑄造ハブになる。





優れた鑄造プロセスを備えた鑄造工業



全酸素式天然回轉炉を採用

1. 炭素のインベントリと認証

源潤豐は、ISO 14064及びISO 14067組織のカーボンインベントリと製品の二酸化排出量の認証を取得している。

2. サプライチェーンの協力

源潤豐がゼロ炭素排出は自身の責任だけではなく、サプライチェーン全体の協力も必要であると強調する。サプライヤーと共に低炭素材と生産プロセスを開発し、共同の炭素観測プラットフォームにより炭素の排出量を観察し、炭素排出を削減する。





•スマート化とエネルギー効能の向上

永進機械は積極的にAIとIoT技術を応用し、精確で炭素排出量の計算を実現し、エネルギーの消耗も削減出来、インテリジェントな制御システムを通じ、エネルギーパフォーマンスと生産効率を大幅に向上する。

•低炭素の変革とグリーン認証

永進機械は最初ISO 14955グリーン工作機械認証を取得企業だけではなく、低汚染な材料と軽量化設計により環境保護とイノベーションを推進している。

•環境永續經營と国際なリーダーシップ地位

「環境永續政策」と「2025年ゼロエミッションパス」を制定し、2024年のTMTSなどの国際展示会に最新のグリーンスマート工作機、スマート製造&環境保護技術上のリーダーシップ地位と革新能力を展示した。





日月潭



阿里山



安平古堡



西子灣





- 3/3 (月) 綠能示範場域見學

①工業技術研究院

(沙崙グリーンエネルギー科技デモセンター)

<https://www.sgetds.org.tw/>

②金属センター

<https://www.mirdc.org.tw/>

③東台精機

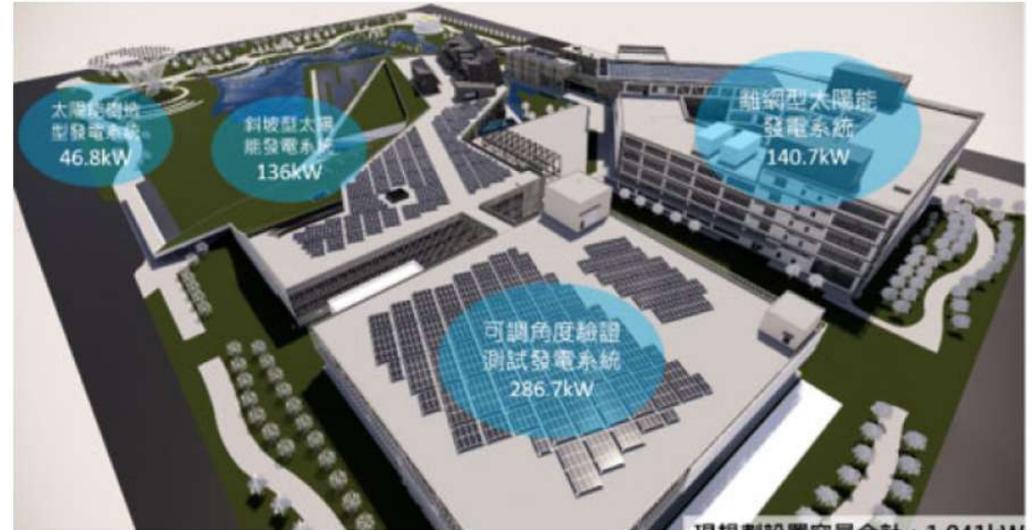
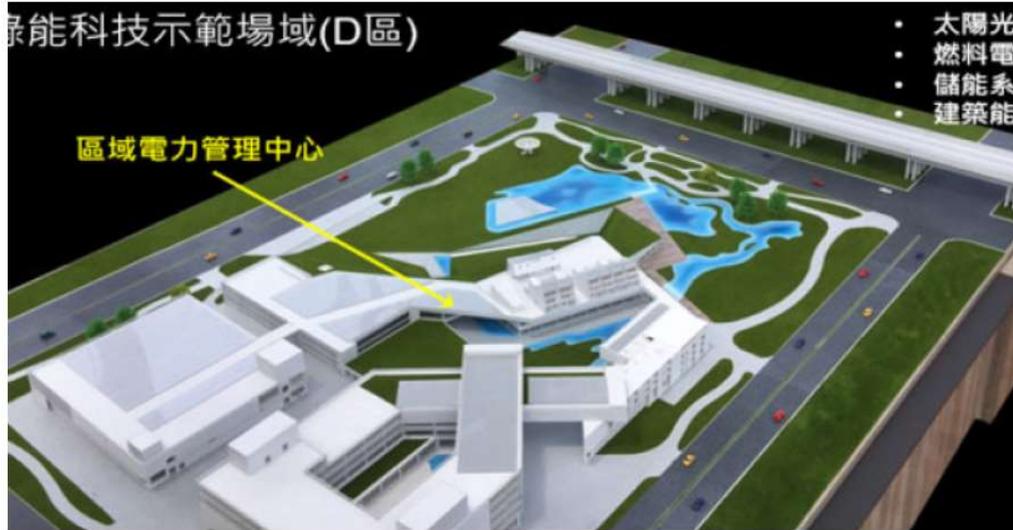
<https://www.tongtai.com.tw/tw/>

- 3/4 (火)~3/8(土) TIMTOS展示会

<https://www.timtos.com.tw/zh-tw/index.html>



①沙崙グリーン科技デモセンター



沙崙グリーン科技デモセンター(エリアD)
 地域電力管理センター: 太陽光発電、燃料電池、エネ
 貯蔵システム、建築エネ管理

本地域の太陽光電力装置容量合計: 1084.64kW(ソー
 ラーエネルギー: 46.8kW、スロープ型太陽エネ発電:
 136kW、網タイプ太陽エネ発電: 140.7kW、可調整角度
 検証試験発電: 286.7kW)

②金属センター



金属加工ショールーム

<https://meettech.mirdc.org.tw/showroom/>



海洋科学技術産業イノベーションゾーン-洋上風力発電所見学

<https://www.mtic.org.tw/>

2017年、政府行政院は高雄の新達港に「海洋科学技術産業イノベーションゾーン」を設置し、このゾーンが基礎建設計画のグリーン建設項目の一つであり、面積は67,226平方メートルです。





1. 炭素削減目標と承諾

東台精機は明確的な炭素削減目標を定め、2025年までに2018年と比べ、炭素排出が50.4%を削減し、2030年までに61.0%削減できると計画する。

2. カーボンインベントリと認証

東台精機は自主的に温室効果ガスインベントリを完成し、ISO 50001エネ管理システムの認証を取得した。

3. エネモニターシステムの導入

2006年から、東台精機はエネモニターシステムをインポートし始め、それがリアルタイムでモニターと工場エネ使用状況を分析できる。

4. 太陽エネ発電の応用

東台精機が工場の屋根に2.2万枚のソーラーガラスを設置し、年発電量は959万度を超え、500万キロ近くの炭素削減に達する。

5. スマート製造とデジタル改革

東台精は積極的にスマート製造とデジタル改革を発展し、生産効率の向上だけでなく、エネ消費の削減にも役立つ。



オフィシャルサイト

